



KAMIGO

～since2015～

上郷中だより 3 - 1 1 号
令和 4 年 2 月 2 8 日
横浜市立上郷中学校
横浜市栄区犬山町 6 - 2
電話 (8 9 2) 2 4 7 8

「総まとめの3月を大切にしましょう」

校長 小佐野 和人

3年生の皆さん、卒業まで残りわずかとなりました(3年生の皆さんに学校だよりを渡せるのも、この2月号が最後だと思うと寂しい気持ちです)。昨年度に続き、今年度もコロナ禍での1年間となってしまいました。行事の中止や縮小など、2年間例年とは違う学校生活でした。しかし、皆さんは本当に色々な場面で頑張り、後輩たちに多くのものを残してくれました。「多くの規制があるから仕方なくやめる」ではなく、「多くの規制があっても、出来ることを探し、それを全力でやる」という事を、多くの場面で実践していました。コロナ禍での難しい時代ですが、まさに、“自分で考え、判断し、行動する”という事を示してくれたと思います。素晴らしい姿・伝統を残してくれたことに感謝します。後輩たちは、3年生たちの姿や行動力をしっかりと受け継ぎ、新しい上郷中をつくっていかれると思います。また、この1～2か月は、悩んだり苦しんだりしながらも懸命に自分と向き合ってきました。上郷中で最後の学年末試験、私立高校入学試験・発表、公立高校共通選抜試験、そして選抜試験の発表。大きな不安とストレスを抱えた時間だったと思います。この経験を通して、皆さんは間違いなく成長しました。どんな状況でも、時間が止まることはありません。さあ、大人への一步を勇気をもって歩み出しましょう。約10日後には、卒業証書授与式を迎えます。そして今、特別時間割の中で、様々な学習や中学校生活の総括、そして卒業に臨む準備を進めていると思います。この10日間をどう過ごすのか?とても大切です。仲間同士、先生との関係も更に深めることができるのではないのでしょうか。いよいよ義務教育9年間を終えることとなります。「社会で生き抜く力」を身に付けるため、皆さんは様々な学習に取り組んできました。身に付いた力は人それぞれですが、全員が中学校を卒業し、次のステップへ進んでいきます。身に付いた力をどのように活かし、自分らしい幸せな生活を実現させるか、そこが大切です。目標に向かって進んでください。

1・2年生の皆さん、4月から「後輩」が入学してきます。学校生活全ての場面で、中心となって活躍する時です。不安を抱えて入学してくる新入生が頼りにするのは、一番身近な存在である皆さんです。リーダーとして活躍し、不安を抱える1年生に道筋を示してあげてください。下級生から尊敬される上級生になり、最高の上郷中学校にしていきましょう。

全員が4月からの進級・進学の良いスタートをきるための準備の3月。改めて、この3月に、今年度を振り返りながら、全員が自分の事と捉え、考えてほしいことがあります。それは、「言葉の力」です。言葉の力って凄いなと思いませんか?使い方や表現の仕方で、人を傷つけてしまう事もあれば、逆に人を幸せな気持ちにさせる事もできます。振り返ってみましょう。かけられた言葉で、元気になったり勇気もらった人がいるでしょう。悲しい思いをした人もいるでしょう。相手の何気ない言葉で人生が決まる人だっているかもしれません。言葉は、相手の事を考え、思いやりの気持ちで使えば、厳しい言葉でも相手の心に響く素晴らしいものになるのです。お互いが幸せになれるように、これからも意識して「言葉」を使っていきましょう。「言葉」は目に見えないものなのに、相手の心にずっと残る大切なものなのですから・・・。

【保護者の皆さまそして地域の方々へ】

日頃からの学校へのご理解とご協力に感謝しています。3月9日（火）に第7回卒業証書授与式をおこないます。今後のコロナの状況にもよりますが、現時点では、保護者の皆さまには各ご家庭1名ですが来校して頂き、3年生たちの輝く姿を、ぜひ見て頂きたいと思っています。また、今年度は地域の皆様を代表として、上郷東地区の芦川連合会長様・上郷西地区の黒木連合会長様にも式へ参加して頂く予定です。本来なら、多くの地域の方々にも来ていただきたいのですが、ご理解ください。

ピースウィーブ

個別支援学級担任 森下 育代

1月24日（木）～2月9日（水）、6組教室で1・2年生対象に「ピースウィーブ」を行いました。ピースは「平和」、ウィーブは「織物を織る」という意味です。6組では「さをり」という織物に取り組んでいます。前はクラスごとに参加日を指定して行いましたが、希望者が多く参加できない生徒もいたため、今回はクラスの枠を設けず、期間も長く設定して行いました。

参加した生徒も、「楽しい」「またやりたい」「自由に織っていいんですか」「自由っていいですね」などと言いながら「さをり」を楽しんでいました。織り方も、規則正しく横糸を織り込んでいくだけでなく不規則に足を踏みかえて変化を持たせたり、もこもこのフェルトを挟み込んだり、普通ならごみとして捨てられる半端な糸くずも「宝の山」として挟み込んだり、経糸からはみ出すように織ったり、まさに「自由に」「心のままに」織る姿に、生徒たちのみずみずしい感性があふれていました。

今年度2回目のピースウィーブでしたが、今回は東日本大震災復興支援から始まった「SAORI 想いのかたちプロジェクト」への賛同活動として行いました。東日本大震災から10年が過ぎましたが、まだまだその爪痕が残っています。「さをり」は人々の心を癒す力があります。「さをり」を通して被災地の方々への想いを巡らせてみてください。

6組の生徒は「作業」の授業で経糸の準備をしたり、当日は糸を巻いてあげたり織り方を教えてあげたりと、準備から当日の運営まで、はりきって活動をしていました。ピースウィーブ終了後には、参加してくれた生徒にお礼の気持ちを込めて、端切れを使ってひまわりコースターを作り、メッセージを添えて届けました。参加してくれた皆さん、ありがとうございました。



今年度は、職場体験学習の代わりに ZOOM を使って事業所へ職業インタビューを行いました。インタビューをする前にグループで質問を考え、当日に向けて事前の準備を一生懸命行いました。当日は、各班緊張しながらも丁寧に質問をすることができました。普段知ることのできないことを、楽しく、真剣に学ぶことができ、事業所の方々には大変感謝しています。

インタビュー後は、グループで協力して chrome book を使った Google スライドの編集やポスターをつくり、発表会を予定しています。この発表会を通して、他のグループが学んだことを全体で共有し、様々な職業についての学びを深めてほしいと思います。インタビューに応じてくださった皆さま、本当にありがとうございました。



卒業に向けて

3学年主任 田中 嘉朗

3年生は、3年前、9校の小学校から本校へ入学しました。その後、3年間、多くの体験を積み重ねてきました。普段の学習はもちろん、委員会活動、部活動、体育祭・文化祭などの学校行事、そして仲間との語らいなど…。残念ながら、コロナ禍で自然教室や修学旅行に行くことはできませんでしたが、できる限りのことを前向きにチャレンジしてきました。これらの体験を貴重な経験として、どれくらい自分の財産にすることができたでしょうか？

1年生では「Everyone smiles! ~仲間のよさを認め、思いやりの心をもとう~」、2年生では「Thanks~自分を見つめ、仲間感謝しよう!~」、3年生では「Imagine!~みんなで思いやりをもって、自分の将来を想像しよう!~」というスローガンのもと、心の成長を目標に取り組んできました。161人の仲間との出会いや交流によって、まばゆいほどの心の化学変化が起き、成長の糧となったことでしょう。

さて、いよいよ義務教育修了です。進学や就職は決してゴールではありません。新たなスタートです。中学校までに身に付けた力をもとに、新たな進路先でも自分らしく頑張り、未来を切り開いていってください。卒業式では、お世話になった方々への感謝の気持ちをもって、一人ひとり堂々と臨んでほしいと思います。

保護者の皆さま、地域の方々、3年間、様々な場面で支えていただき感謝申し上げます。ありがとうございました。



3年生 球技大会 鎌倉校外学習 写真集



スクールカウンセラー相談予定日

石井孝子先生の来校日をお知らせします。相談を希望される場合は、事前に連絡をお願いします。
不明な点等ございましたら、生徒指導専任教諭 木村 までご連絡ください。

上郷中学校電話番号 892-2478

相談場所： 心の相談室・教育相談室

相談日： 3月2日(水)、9日(水)、16日(水)、23日(水)



来月以降の主な予定

3月 1日(火)	3年共通選抜発表	3月24日(木)	子ども憲章式
7日(月)	卒業式予行練習	25日(金)	修了式
9日(水)	第7回卒業証書授与式	4月 7日(木)	始業式・入学式
22日(火)	2年鎌倉遠足	15日(金)	授業参観・懇談会

お知らせ

3年生の保護者の皆様へ

3年生の卒業準備金(遠足・卒業アルバム・卒業期行事代等)の返金が見込まれます。そのため、ゆうちょ銀行の口座は3月末までは、解約されないようお願いいたします。ご協力をお願いいたします。